

令和5年8月17日

各郡市剣道連盟(協会)会長殿  
各中学校長殿  
各高等学校長殿

(一財)石川県剣道連盟  
会長 南信廣  
[公印省略]

## 剣道段位審査会の実施について (案内)

標記の件について、下記の通り実施いたしますので、ご案内申し上げます。

### 記

1.日 時 令和5年10月9日(月・祝) 8:30~9:00 受付  
9:30~ 審査

※感染症対策のため、以下の内容を確認の上、ご留意下さい。  
・館内のマスク着用は、個人の判断によるものとしませんが、館内では係員の指示に従って下さい。  
・更衣室は使用できますが、出来るだけ剣道着・袴着用で入退館をお願いします。  
・実技審査時は、必ず面マスクの着用もしくは面にマウスシールドを装着して下さい。(アイガードについては任意とします。)  
・日本剣道形審査はマスクを着用して行います。

2.場 所 小松市武道館 剣道場(小松市桜木町 104-3 TEL 0761-22-1899)  
受審者控え場所は「さくらぎ体育室」とします。

### 3.審査対象

初段から三段までの審査

- ・初段受審者は、審査会当日において満13才以上の者で、1級取得後90日以上  
の修行期間があること。(令和5年7月11日以前に一級を取得していること。)
- ・二段受審者は、令和4年10月31日以前に初段を取得している者。
- ・三段受審者は、令和3年10月31日以前に二段を取得している者。  
(受審資格は「全剣連段位審査規則」による。)

各段の受審者が2名以下の場合、当該段位の審査は実施しない。(受審者には事前連絡します)

### 4.審査方法等

#### (1)審査順序

①実技 ②日本剣道形 ③学科(小論文で合否判定)

上記の順序で行い、その都度合否を発表する。各審査の不合格者は次に進めない。

#### (2)審査進行順序

初段女子、初段男子、二段女子、二段男子、三段の順で進行する。

#### (3)切り返しの実施

初段・二段の審査において、実技の前に切り返しを実施する。切り返しは以下の通りとする  
正面 ⇒ 体当たり ⇒ 左右面9本 ⇒ 正面 ⇒ 体当たり ⇒ 左右面9本 ⇒ 正面

#### (4)日本剣道形

実技合格発表時、日本剣道形の打太刀、仕太刀を指定する。

※その他の詳細については、「審査実施要領について」に基づき行う。

#### 5.審査料および登録料等

審査料・登録料は学校顧問に確認してください。

受付時に審査料と登録料の合計金額を納入のこと、不合格者は登録料を当日返金致します。

※石川県剣道連盟会員記章および剣道手帳の斡旋

審査合格者に石川県剣道連盟会員記章(1,000円)、剣道手帳(500円)を斡旋するので、登録料納入時に申し出て下さい。(初段合格者には剣道手帳を無償配布します。)

#### 6.申込方法等

(1)石川県剣道連盟指定の用紙にて申込むこと。(再受審者は再受審申込書)

「審査申込書」は剣道連盟ホームページからダウンロードできます。

本籍地、フリガナや押印、学校長名と学校長印など、記入漏れ等が無いようご確認下さい。

申込書の左上空白部分に、審査地の「小松市」と記入して下さい。

(2)受審前の段級位取得年月日の虚偽、誤記、無記入の場合は、合格取り消しまたは保留となることがあるので、合格証書を確認の上、必ず記入して下さい。

二段以上の受審者は、全剣連の整理番号「全剣連番号」を記入して下さい。(合格証書に記載してあります。また、全日本剣道連盟ホームページからも検索ができます。)

(3)受審申込書には各郡市支部会長の確認印を必要とする。会長印のない者は受付できない。

(加盟団体の登録会員確認のため)

但し、高校生以下については、学校長印があれば、各支部会長印は必要ないものとする。

(4)現段級位を石川県外で取得した方は、取得した連盟の段位取得証明書または証書の写しを願書に添付すること。

(5)県外在住者は受審できない。但し、県内大学生で県外からの通学者は受審できる。

(越境受審の禁止)

(6)受審者は、当日会場で受付を行い、「学科小論文(自筆)」の提出、「受審料と審査料」の合計金額を納入して下さい。

顧問の先生には、お手数でも「受審者一覧名簿」の作成をお願い致します。  
(学校単位での受審者確認のために必要です。)

#### 7.申込締切日および申込先

令和5年9月21日(木)必着で下記宛に申込むこと。(締切日以降の申込は受付しません)

中学・高校生は学校ごとに取りまとめて(受審者一覧表を添えて)申し込んで下さい。

〒923-8567 小松市打越町丙 67  
石川県立小松工業高等学校 深澤 博之 宛  
電話 0761-22-5481 FAX 0761-22-8491  
※お問い合わせ：小松市剣道協会  
事務局 辰巳 明伸 電話 090-3299-8383

#### 8.受審当日の持参品

剣道具一式・木刀・剣道マスク・剣道手帳(二段以上の受審者)

※実技審査時は面マスク若しくはマウスシールドを着用すること。

(アイガードについては任意とします。)

## 9.日本剣道形講習会

(1)①10月1日(日) 13:30 ~ 15:30 (各会受付は13:00~)

②10月7日(土) 13:30 ~ 15:30

③10月8日(日) 13:30 ~ 15:30

(2)受講料 1,000円 (3回でも、1回のみ参加でも1,000円)

「剣道のしおり」を1,000円で販売しています。小松市剣道協会事務局までお申し出下さい。

(3)剣道具一式・木刀・面マスクを持参する。

※備考 以下の点にご留意下さい。

- ・受講者の着装は剣道着袴とし、名札を付けた垂れを着用し、木刀を持参して下さい。
- ・講習会に参加する学校・個人は、事前に剣道形の稽古をして参加して下さい。
- ・講習はマスクを着用して行いますが、館内でのマスクの着用は個人の判断によるものとします。また、館内では係員の指示に従って行動して下さい。
- ・更衣室は使用できますが、できるだけ剣道着袴を着用して入館・退館をお願いします。
- ・講習会への行き帰りおよび講習中の傷害等については、各人・各学校で責任を持って下さい。

## 10.その他

「新型コロナウイルス感染防止のために」の諸注意を厳守して下さい。

受審者は各自健康管理に十分留意して、審査会に参加すること。また、竹刀の点検を確実にし、受傷事故の未然防止に努めること。受傷事故等については、当事者責任とし、主催者は審査実施中に傷害発生の場合は応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配をする。

## 11.学科(小論文)

A4 用紙縦に横書きで「受審段位」「氏名」「所属郡市(高校生以下は学校名)」を記入し、共通問題と各段別問題 1・2 の合計 3 問について自筆で記すこと。(文書作成ソフト等の使用は不可)

### ◎各段共通問題

「剣道修錬の心構え」について記せ。

### ◎各段別問題

<初段>

- 1.「気剣体一致」について記せ。
- 2.「有効打突」について記せ。

<二・三段>

- 1.「間合い」について記せ。
- 2.「打突の好機」について記せ。

※問題については、「剣道のしおり」から選出します。

「剣道のしおり」購入希望者は 1 部1,000円で販売します。

小松市剣道協会(事務局辰巳)、または石川県剣道連盟までお問合せ下さい。